

Dサウンドシャキット 使い始めの推奨調節方法について

小型サウンドコントローラおすすめ状態



メインアンプのおすすめ状態

小型サウンドコントローラが接続されると、コントローラ側に制御が移る操作



仕様
 電源: 12V (10V~16V)
 消費電流: 暗電流 0.003A/3ch
 無信号時 0.23A/3ch
 最大出力時平均 3A/3ch
 入力信号: AUX 700mVrms/12時
 BT 300mVrms
 USB充電出力: 5V, 0.1Amax
 その他詳細: j-soundscience.com

小型サウンドコントローラ	下左ツマミ	音量	小音量(左)で強力な臨場感
	下右ツマミ	ロードノイズの検出感度 (走行時効果が大きすぎる場合は左へ)	走行騒音に応じた最適音質音量
	上左ツマミ	臨場感 (メインアンプで設定された低音と高音の比率で低音高音同時)	音源に近づいた音質
	上中ツマミ	音楽/アナウンスの音質選択 12時:自動, 左へ手動音楽, 右へ手動アナウンス タイムアライメントの調節は メインアンプのモード選択:9時, モードスイッチを右に倒して、5秒後から調節し、モードスイッチを左に戻した後、モード選択も元に戻す	音楽だけ聴く場合は左いっぱい
	上右ツマミ	サラウンド (AMラジオの音楽でもサラウンドで左右に音場を広げる)	
	モード制御	通常左側, 右側ではすべての効果がオフ	
	メインアンプ	背面AUX感度	12時 (音割れがする場合は左へ、感度不足の場合は右へ)
左2番目		低音臨場感成分比率: 通常右いっぱい	
左3番目		高音臨場感成分比率: 通常12時 → 高音が強い場合は左へ	
左4番目		左右の音の方向を調整 (AMラジオのアナウンスを再生)	前方に聴こえるよう
モード選択		各種音質選択: 右表参照 1. タイムアライメント調節時はスナップスイッチを右に倒し、5秒後から音楽/アナウンス ツマミがタイムアライメント調節となる。AMラジオのアナウンスで音の方向を調節調節後、スナップスイッチを左に戻し、モード選択を元の一に戻す。 2. ウーファーの位相を反転する場合は モード選択を9時から左へ一つ回し、5秒経過後元の一に戻す。 3. ウーファーの位相を正相とする場合は モード選択を9時から右へ一つ回し、5秒経過後元の一に戻す。 4. 純正音質改善の場合: 右図参照 5. セカンドオーディオの場合: 右図参照	

16ポジションのモード選択スイッチの割り当て		
ポジション	用途	
●	セカンドオーディオ標準	
●	タイムアライメント調節モード	
●	純正音質改善 (セダン用)	
●	純正音質改善 (ツーボックス用)	
●	純正音質改善 (ワンボックス用)	
●	5秒後にウーファーの位相を	出荷状態に記憶
●		反転記憶
その他	ユーザー要望拡張用	

ご注意 ◆ 緑のランプの音量に同期した点滅は、過大入力のサインです。点滅しなくなるまでヘッドユニットまたはナビ側の音量を絞ってください。
 ◆ ロードノイズの検出感度は車に合った、最適の状態に調節します。効きすぎるとロードノイズよりも強力な低音の大音量が発生します。
 使い始めは控え目(左)から初めて、徐々にアップ(右へ)する方法で、最適状態に合わせ込みます。ツマミの操作は、慣れない間は停止中に行ってください。
 ◆ アナウンスとミュージックの自動音質調整は100%完全ではありません。音楽だけのときは左いっぱい、ニュースだけのときは右いっぱい、ラジオ放送では中央でお使いください。

インストールの作業に関して確認事項;

1. 配線確認:

- 1-1. 3. 5mm オーディオコードのバインド;
プラグ部分への力がかからないよう、ゆとりをもたせてください。
プラグがバインドの力によって斜めとなり、走行時の振動で接触不良が発生することがあります。
- 1-2. メインアンプの出力端子、システムインターフェースの入力側端子の極性の一部が逆になっているとき、低音を感じなくなります。低音の異常な{不足や音質}を感じたら、極性を確認してください。

2. 最終確認:

- 2-1. ツマミの標準位置
- 2-2. **セカンドオーディオの場合**のモード選択（ロータリスイッチ）は 3時 です。
- 2-3. **純正音質改善の場合**のモード選択（ロータリスイッチ）は 3時から数えて;
右一つ隣＝セタンタイプ、右二つ隣＝ハーフボックスタイプ、右三つ隣＝ワンボックスタイプ
- 2-4. {サウンドコントローラを外す} {サウンドを最小} {AMラジオ{ニュース、天気予報、レクチャー}(モノラル)を再生}
 - 2-5-1. 運転席の前方か、または少し左より、に音像設定
 - 2-5-2. モード選択を9時とし、スナップスイッチを右に倒し、5秒後に、
音像が1-5-1. で調節した方向となるよう、タイムアライメント(S/Mつまみ)を調節
 - 2-5-3. {スナップスイッチを左に戻す} {モード選択を元に戻す} {サウンドコントローラを接続}
- 2-5. **強力な低音の楽曲**を選んで、再生
- 2-6. **緑のランプが点滅しない**範囲で最大音量状態に、ヘッドユニットまたはナビの音量を設定
- 2-7. サウンドコントローラの { 臨場感(上段左), 音量(下段左), サラウンド } 最大で、違和感のない音質
- 2-8. できれば、ユーザさんの好みの楽曲を再生して、違和感のない音質
- 2-9. それぞれのつまみを標準位置に戻して、リスニング音量で音質確認
- 2-10. メインアンプ、システムインターフェースを揺すってみて、異常音が発生しない
- 2-11. メインアンプのケースを指で叩いてみて、低音音量が変化する
- 2-12. 残留雑音が聴こえないこと